



<荀日新、日日新、又日新> 出典：「大学」（四書五経）＊

生徒の皆さんへ

大河ドラマ「八重の桜」でよく使われる「ならぬものはならぬものです」という日新館の「什のおきて」というのがあります。その日新館の名は、中国の「科挙」で必要とされた知識や教養の書物でもある「大学」を拠り所としています。毎日毎日がそれぞれ違う毎日であるということを思い、「今日を精一杯（よりよく）生きることが大切だ」ということです。さて、新年度が始まって1週間が経ちます。新しい学校、学級、新しい仲間、新しい担当の先生方との関係も作っていかねければなりません。登校そのものも、これまでと違う距離であり、違う通学手段です。今日あたりは疲れのピークでしょう。週末は十分な休養と栄養を取りたいものです。特に、心を休めること、癒すことが大事です。好きな音楽を聞いたり、映画を観たり、本を読んだり、人それぞれに少しはエネルギーを補充できるいいですね。新入生は昨日の学校案内で図書館の利用法を理解したことと思います。絵本もなかなか良いものです。心が優しくなれる気がします。せっかく覚えたことですから、本を貸していただいて読んでみるのもよいですね。そして、月曜日はまた元気を取り戻して休まず登校する。来週の一番の山場は月曜日の朝です。ここは乗り越えましょう。＊今日の勉強：斜体字太字の部分でインターネット等で調べてご覧下さい。

＊「まことに日に新たに、日に日に新たに、また日に新たなり）」これは、中国・商（殷）時代の湯王が顔を洗う盤に彫り付け、毎朝、自戒したという言葉です。簡単にまとめると、「今日という日は、天地開闢（かいびやく）以来はじめて訪れた日である。貴賤上下を問わず、皆に平等にやってくる一日である。そんな大事な一日だから、有意義に（大切に）過ごさなければならない。そのためには、今日の行いは昨日より新しくよくなり、明日の行いは今日よりもさらに新しくよくなるように修養に心がけるべきである」という意味で、君主たるものは国家万民のために自らを戒めなければという気持ちを持ち続けようと努力したということです。

保護者の皆様へ

1年生は当然ですが、2年3年生も新年度は緊張しています。また対人関係のストレスも感じています。食欲はありますか？睡眠は取れていますか？多少の疲れやだるさ、あるいは不平不満で表現されているうちは比較的大丈夫です。（このレベルで気づいてあげてください。）もう少し辛くなると、睡眠や食事、排泄等身体的な症状として出ますが、心の中に深く沈みこむと回復がより難しくなります。誰もが不安になり、また辛く感じる時期です。お子様の様子、特に欠席にはご注意ください。何か変だな、何か違うなという家族が感じる変化のサインは重要です。見落とさないで、是非相談してください。本校にはスクールカウンセラーも来校します。また各学年の職員の中にも相談係もおり、研修を受けている教職員も多くおります。保健室の養護教諭に聞いてもらっている生徒も多く、時には教頭、校長も話を聞いています。何かあれば気軽にご相談ください。

<学校と警察の連携:ネットパトロールについて>

中学生、高校生などの青少年が、携帯電話やパソコンを使ってインターネットを利用する際に、様々なトラブルに巻き込まれるケースが増加しています。中でも、プロフィールサイトやブログ、ネット掲示板は、ネットいじめ、非行、犯罪被害などの温床ともなり、青少年が被害者にも加害者にもなり得る状況を生み出しています。そこで、県では、平成23年度から、青少年ネット被害防止対策事業（ネットパトロール）を実施し、青少年の利用頻度が高いサイトを監視することで、その防止に努めています。レベル2から3等の補導や指導が必要なレベルは連絡し合って健全育成に努めることになっています。

自分の情報だけでなく、友人の情報を掲載することは被害・加害の両方の面から非常に危険なことです。世の中には、皆さんのような無邪気な若者、考えなしに行動する若者を利用しようとする輩（ヤカラと読みます）がたくさんいて、常に獲物となる若者を狙っています。

- レベル3 少年の刑事事件、自殺、犯罪予告等
- レベル2 より詳しい個人情報の公開（住所・電話番号・メールアドレス）
個人を特定した誹謗・中傷（ネットいじめ）
暴力・問題行動（喫煙・飲酒・無免許運転・深夜徘徊等）
- レベル1 個人情報の公開のみ（氏名・学校名・プリクラ写真）

犯罪・非行の被害者にも加害者にもなってはいけません。